

突ぱりネット間仕切り70

品番 **TNP-2**

このたびは当製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。使用前にこの取扱説明書を最後までお読みのうえ正しい使い方で永くご愛用ください。この取り扱い説明書は組み立て後も捨てずに大切に保管しておいてください。

■製品外寸法:(約)取り付け高さ範囲200cm~275cm 幅70cm 奥行き7cm

■耐荷重:10kg×3枚 合計30kg

取 扱 説 明 書

△ 組み立て前のご注意

- 本製品は、ねじ、釘を使わずに支柱を天井と床に強力に圧着して取り付けますので、下地のしっかりしている場所に取り付けてください。やむをえず弱い所に取り付ける場合は、破損を防ぐため、市販の木板などで補強することをおすすめします。
- 和室の天井は破損したり、変形する恐れがあるので取り付けしないでください。
- 傾斜した天井、床面には取り付けしないでください。転倒の原因になります。
- 火気や熱源のそばには、取り付けしないでください。
- 組み立て、設置はお二人でしていただくことより容易に行えます。

△ 組み立て上の注意事項

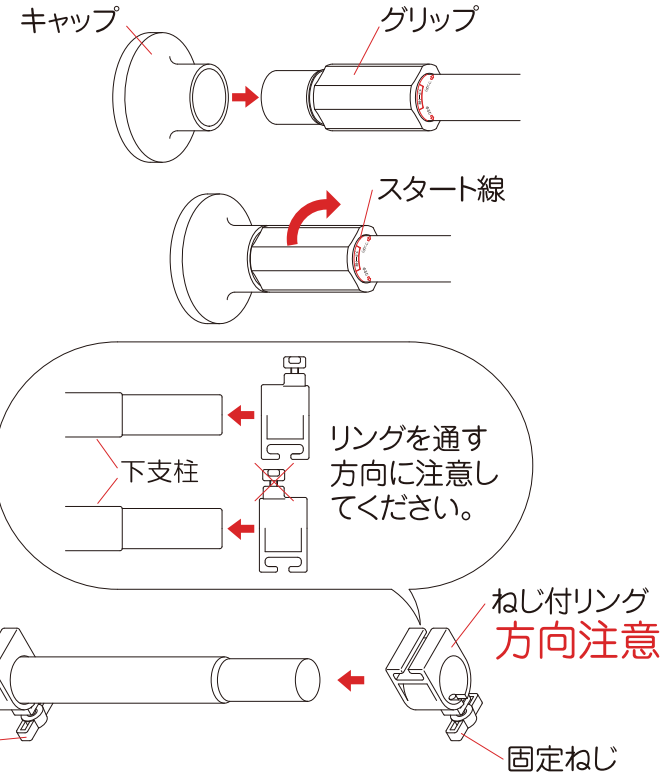
- 組み立ては、十分広い場所で行ってください。また、床などにキズがつかないようにあて布をして行ってください。
- パイプ端面には直接手を触れないでください。ケガの恐れがあります。(手袋を着用して作業を行ってください。)
- 改造や分解は危険ですのでしないでください。
- 圧着固定式ですので、ねじ類はしっかり締め付けてください。弱いと本体の転倒やネットの落下の原因になります。
- 小さな部品等がございます、作業中は特にお子様にご配慮ください。

部品一覧		※下図の部品がそろっているか確認してください。		
下支柱	グリップ	キャップ	バネケース	ネット
2本		4個	2個	3枚
中間支柱	ストッパースリーブ	ねじ付リング	長さ固定ねじ	フック
2本		8個	2本	4個
上支柱	ストップ線シール			
2本				

組み立て方

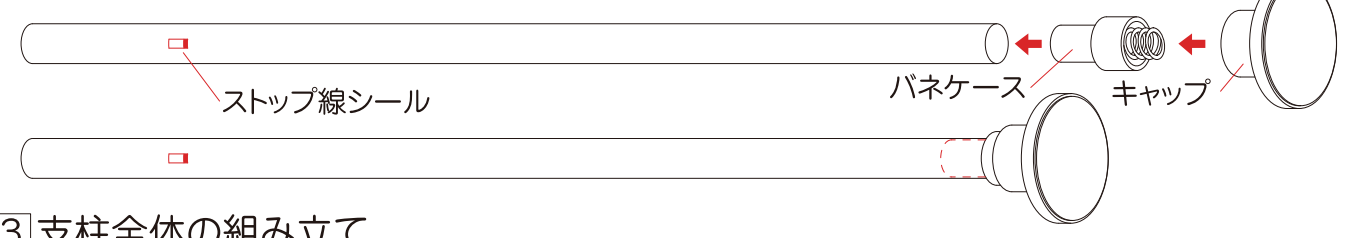
1 下支柱の組み立てと確認

- ①下支柱のグリップの先端にキャップをはめます。(カチッと音がするところまで押し込んでください。)
- ②グリップを「つっぱり」の表示方向に回し、グリップが動くことを確認します。次にグリップの端部をスタート線の位置までもどします。
※必要以上のもどしすぎは、破損の原因になります。(再度、取り付け直す場合はグリップを必ずスタート位置まで戻してから行ってください。)
- ③ねじ付リングを向きを間違えないように4個通します。
※ねじ付リングにセットされている固定ねじを下支柱に通るまでゆるめてから行ってください。(ゆるめないとパイプに通らなかつたり傷の原因になります。)



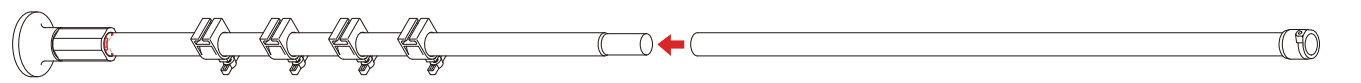
2 上支柱の組み立て

ストップ線シールの反対側のパイプ端面にバネケース、キャップの順番に組み付けます。

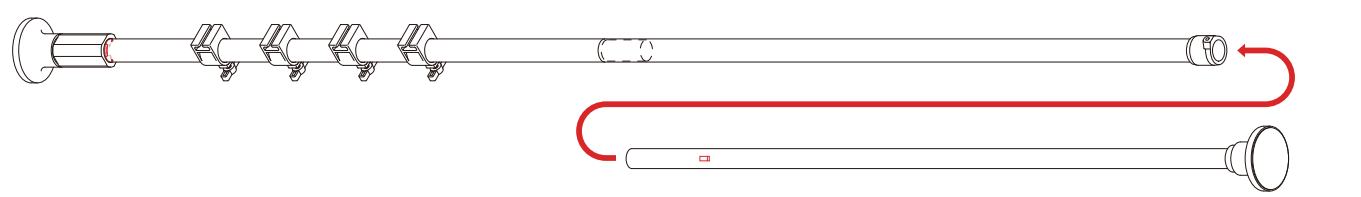


3 支柱全体の組み立て

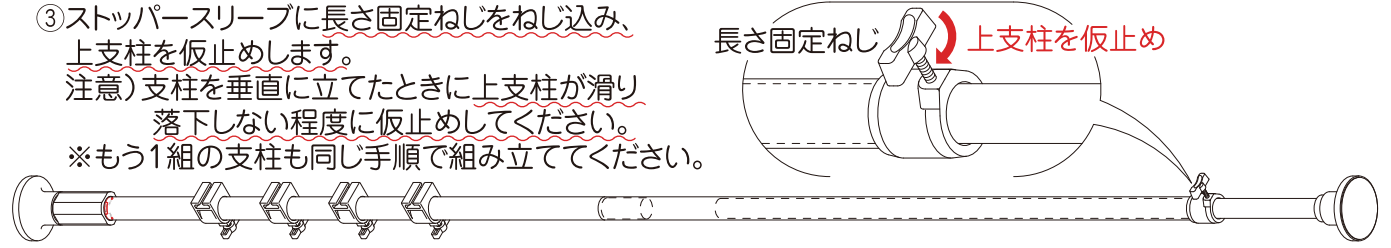
①下支柱に中間支柱を連結させます。



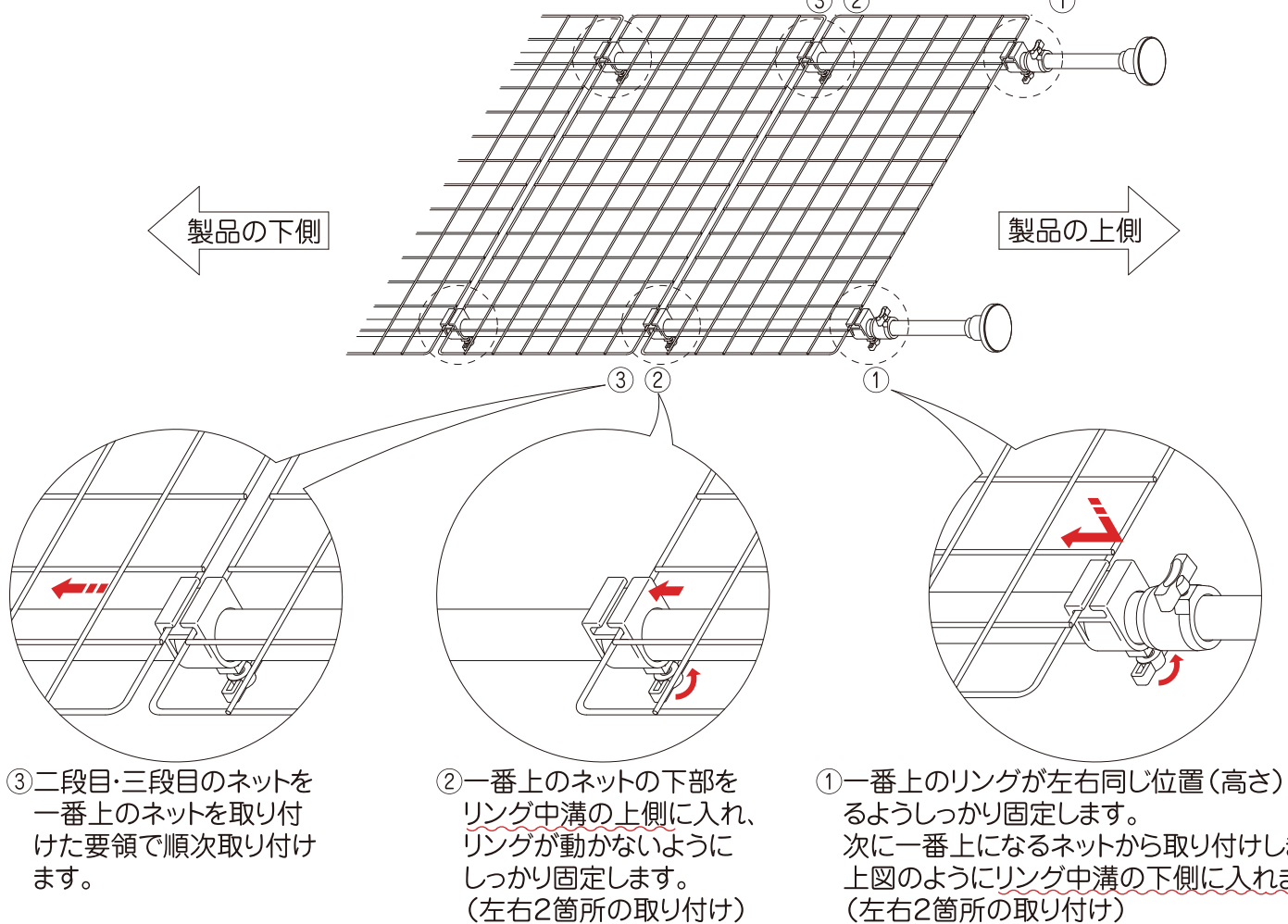
②次に上支柱を差し込みます。



③ストッパースリーブに長さ固定ねじをねじ込み、上支柱を仮止めします。
注意)支柱を垂直に立てたときに上支柱が滑り落下しない程度に仮止めしてください。
※もう1組の支柱も同じ手順で組み立ててください。



4 リングの固定及びネットの取り付け



5 製品の設置

- ※設置場所の天井、床等の強度を再確認してください。
- 組み立てた製品を設置場所に立て、仮止めしてある長さ固定ねじを一旦ゆるめ、上支柱をキャップが天井面に当たるまで押し上げます。(注意:この時、上支柱を離すと急激に落下します。)
- 上支柱のキャップをすき間が空かないように天井に押し当てたまま、長さ固定ねじを根元付近までしっかり締め付け、長さを固定します。(締め付けが弱いと転倒等の原因になります。)もう一方の支柱も同じ手順で長さ固定を行ってください。
- 支柱が垂直になるように注意し、支柱最下部のグリップをシール表示「つっぱり」の方向に回転させ、支柱が倒れない程度に仮圧着固定をしてください。もう一方も仮圧着固定します。この段階で支柱が垂直になるように調整してください。
- 取り付け面を破損しないように状態を確認しながらグリップを「つっぱり」の方向にまわし、グリップの回転が固くなるまでしっかり圧着固定します。2本の支柱をしっかり圧着固定してください。支柱を引っ張ってしっかり圧着固定されているか確認してください。

注意) 取り付け面を破損しないように状態を確認しながらグリップをまわしてください。

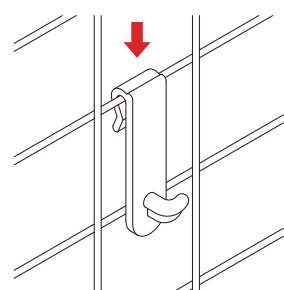
注意) 「ストップ線」の表示を越える場合は、取り付け方法に誤りがあるか、取り付け場所が適していないことが考えられます。取り付け面の強度を再確認の上、はじめからやりなおしてください。

注意
下支柱と中間支柱の
つなぎ目はすき間が
空かないように注意
してください。

④⑤「つっぱり」
の方向にまわす

グリップ

付属品のフックは
右図のようにき
ちりネットにはめ
込んでご使用だ
さい。



△ 使用上の注意事項 ※注意事項は必ずお守りください。

- この商品は屋内でご使用ください。また、他の用途には使用しないでください。
- 浴室等湿気の多い所での使用はお止めください。(サビや破損の原因になります。)
- 支柱やネットを強く引っばったり、ゆすると転倒や破損の原因になり危険です。また本品よじのぼったり、ぶらさがる行為は絶対にしないでください。お子様はとくにご注意ください。
- 万一に備え、危険物・貴重品・壊れやすいもの等を掛けたり周囲に置いたりしないでください。
- 表示の寸法、耐荷重の範囲内でご使用ください。ネット1本当たりの耐荷重は分散荷重で10kg、付属フック1kg。耐荷重は測定値で保証値ではありません。
- 荷重は均等に掛け、急激にはかけないでください。
- 高温・多湿になる所や、直射日光が当たる場所では使用しないでください。
- 取り付け2~3日後、圧着状態を確認し、弱いときは圧着力を増してください。また、使用しているうちにねじ等のゆるみが発生し、ぐらつきが大きくなる場合がありますので定期的に点検(1ヶ月に2回程度)、締め直しをしてください。
- 使用中に変形や破損、ひび割れなどが無いか、定期的に点検してください。もし、異常が見つかった場合は、直ちに使用を中止してください。
- 汚れは、水で薄めた中性洗剤で拭き取り、洗剤分が残らないよう拭き取った後、乾いた布で拭きとってください。たわし、磨き粉で磨くと傷が付きます。
- 消臭剤、芳香剤、化粧品、整髪料、酸性またはアルカリ性洗剤、油脂、また、ベンジン・シンナーなど有機溶剤の付着は変質劣化の原因になります。直ちに除去してください。
- 天災などの不可抗力や、不当な使用・改造等による故障・破損などに対する補償等はいたしかねます。

材質表示

パイプ…鉄パイプ・エポキシ樹脂粉体塗装
ネット…鉄・エポキシ樹脂粉体塗装
樹脂部品…ABS樹脂・PP樹脂・EVA
ハネ…パネ鋼・メッキ仕上げ
ねじ類…鉄製・メッキ仕上げ



外装

部品袋: PE

MADE IN CHINA

150313S